

令和5年第4回厚沢部町議会臨時会提案理由書

(令和5年8月28日)

令和5年、第4回、厚沢部町議会臨時会の開会にあたり、一言ごあいさつと、提案理由を申し上げます。

道内の平均気温は6月、7月と2カ月連続で記録を更新し、今月に入ってから厳しい暑さが続いております。

当町においては8月10日に観測史上最高の35度を記録し、初の猛暑日となりました。

猛暑は日本だけでなく、世界各地を襲っており、国連事務総長は「地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰の時代が来た」と発言するほど複数の国や地域で40度を超える熱波に見舞われております。

当町においても、熱中症による健康被害や農作物の高温障害による品質・収量の低下が懸念されるところであります。

猛暑の主な原因となるのが温室効果ガスの排出に伴う地球温暖化であり、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする、カーボンニュートラルの実現に向けて、国や全国の自治体が一丸となって進めていくことが益々重要となってきます。

この度、専門家や関係機関・関係団体で構成する「ゼロカーボン推進協議会」を新たに設立し、地球温暖化対策実行計画の進捗管理やカーボンニュートラルの実現に向けた町の施策への提言などについて協議いただくことといたしました。

ゼロカーボンに向けた具体的な施策の検討により、実効性の高い事業を進めていくための体制整備を行ったところです。

現在、法人設立登記手続きを終え、間もなく地域新電力会社「株式会社ハチャム」が設立となります。社名は小中学生64名の応募の中から選定し決定したところであります。

「株式会社ハチャム」を中心としながら、地域と調和したエネルギー政策を展開し、地域課題を同時に解決する再生可能エネルギー事業に積極的に取り組んでまいりたいと考えているところです。

今年度の普通交付税が7月28日に決定しました。決定額は24億4千333万7千円で、前年対比1千813万1千円、0.7%の増となり、現在の予算留保額は1億3千万円ほどであります。

次に、本臨時会に提案いたします案件は、契約の締結案1件、専決処分の承認を求める案1件の計2件であります。

議案第 1 号の厚沢部町管内道路メンテナンス補助(橋梁)事業
西鶉橋補修工事 請負契約の締結につきましては、去る 8 月
17 日、一般競争入札で、株式会社高橋建設、能登谷建設株式
会社の 2 社が入札した結果、株式会社高橋建設が 7 千 887 万円
で落札、仮契約中であり、本契約を締結したく、地方自治法
第 96 条第 1 項第 5 号及び議会の議決に付すべき契約及び財産
の取得又は処分に関する条例第 2 条の規定により、議会の議決
を求めるものであります。

承認第 1 号の町有地の処分についての専決処分の承認を求め
ることにつきましては、緑町分譲地が 1 区画売れたことにより、
これを報告し、議会の承認を求めるものであります。

以上が、本臨時会に提案いたしました議案の概要であります。

詳細につきましては、副町長、関係課長に説明にあたらせ
ますので、ご審議の上、ご賛同賜りますよう、宜しくお願い申
し上げます。